

特別支援教室 「かえで教室」

令和3年4月 江戸川区立南篠崎小学校

＜特別支援教室とは＞

- 東京都の全小学校に設置されている教室
- 巡回指導教員**がグループ校をまわって指導します。
(南篠崎小グループは、近隣4校です。)
- 南篠崎小グループの教員による巡回指導＝「かえで教室」と呼びます。



南篠崎小学校（拠点校）、篠崎小学校
鎌田小学校、篠崎第三小学校

※南篠崎小グループ関係者以外
の方の転載はご遠慮ください。

<どんな指導をするの？>

巡回指導教員がお子さんの課題に応じた指導を行います。



興味関心の偏りが強い

集団行動が苦手

集中が続かない

細かな作業や
全身運動が苦手

一部の学習だけ
つまずきが目立つ

コミュニケーションが
うまく取れない

気持ちのコントロールが
うまくできない

児童一人一人に応じた社会性や一部の学習のつまずきなど、苦手なことを克服・改善するための指導を行います。

<どんな指導をするの？>

○学習指導要領の自立活動に即して、一人一人に合った指導を行います。

※補習教室のような学習の遅れを取り戻すための指導は行いません。

(**心理的な安定や認知の特性に合わせた学びのために、覚えやすい学習の仕方を一緒に考えることはあります。**)

※**最終的には全ての時間を学級で過ごすことを目指します。**

コミュニケーション

心理的な安定

環境の把握

身体の動き

人間関係の形成

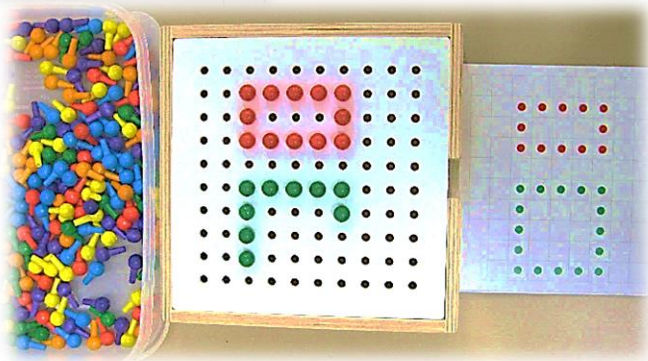
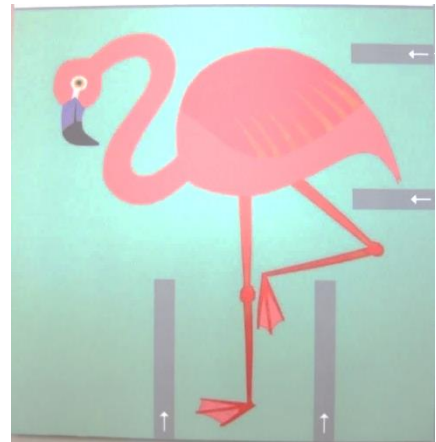
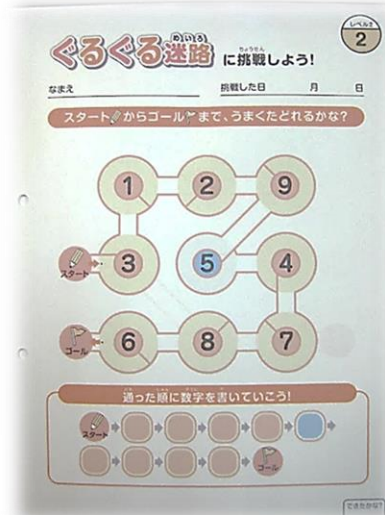
健康の保持

例えば...

コミュニケーション、ルール理解、心理的な安定としてカードゲームやボードゲーム等



目や手や体のコントロールとしてめいろやボール投げ、形作り等



良好な人間関係のために

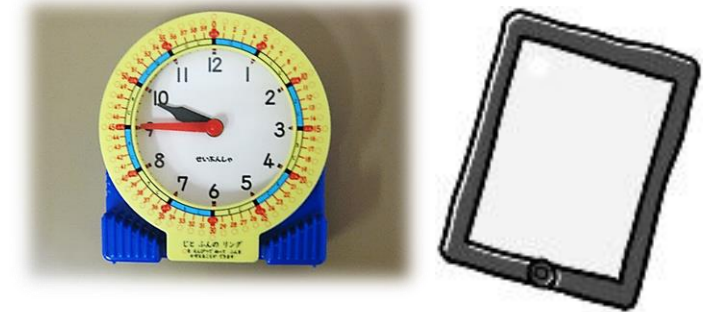
あなたと友だちは
とてもお腹が空いているのに
ビスケットが1枚しか残っていません。
あなたはどうしますか？



聞く力を高めるために



その子の覚えやすい
やり方での学習



人との関わりを特に大切にしながら、
個々の課題に応じて指導計画を立てます。

<学習スタイル>

○巡回指導教員と特別支援教室等で個別の授業をします。

※特別支援教室専門員も指導に参加します。

※振り替え等でペアなど複数で学習することもあります。

○巡回指導教員が教室の様子を見に行ったり、支援したりすることもあります。

<特別支援教室専門員とは>

～かえで教室と在籍学級をつなぐ役割～

○指導日には記録をとったりゲームに参加したりします。

○指導日以外は学級の様子を見に行くなどします。

<情報交換について>

○巡回指導教員と保護者

- **年度当初(または指導開始時)と毎学期末に面談**をし、お子さんの成長した点や困り感を共有し、指導に生かします。
(5月頃、7月頃、12月頃、3月頃)

○巡回指導教員と学級担任

- **かえで教室や学級での様子を伝え合い、指導に生かします。**

○保護者と学級担任と巡回指導教員

- **「学校生活支援シート」**を作成し、よりよい指導や支援方法を考えたり、今後の引き継ぎに活用したりします。

＜巡回指導教員の指導力向上のために＞

巡回指導教員の指導力向上のために、各分野の専門家が個別授業の様子を見ることがあります。（作業療法士、心理士、元通級教室教員など）

＜指導曜日や担当の変更について＞

- 行事等の関係で時間割を変更することがあります。
- 都合により、年度の途中で担当を変更することがあります。

＜かえで教室への連絡の仕方＞

- 巡回指導教員は不在のことが多いため、相談や質問等がある場合、まずは学級担任に連絡をお願いします。
- 直接お話したい場合は、南篠崎小学校にお電話ください。夕方以降に
いることが多いです。（03-3679-0441）

どうぞ、よろしく申し上げます

